

自動車部品工業の経営動向

2023年度上半期の自動車部品工業の経営動向

- 2023年9月30日現在の会員企業数413社のうち、上場企業かつ自動車部品の売上高比率が50%以上であり、前年同期比較が可能な62社について、2023年度上半期（2023年4月1日～2023年9月30日の累計）の経営動向を決算短信より集計・分析した。
- 62社のうち、49社が日本基準適用企業、13社がIFRS適用企業だが、当資料では便宜上、合算して掲載している。
- 日本基準適用企業は「会計基準等の改正に伴う会計方針」の変更に伴い、「収益認識に関する会計基準」および「時価の算定に関する会計基準」を2022年度第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、厳密には2021年度以前と比較することは不可であるが、全体の経営動向に与える影響は軽微である為、これまで通りに比較・分析を行っている。

本件に関する問い合わせ先：

（一社）日本自動車部品工業会 新村、持丸

TEL：03-3445-4214 メール：shinmura@japia.or.jp

1. 経済・事業環境の概況

- **世界の自動車販売台数と状況：**

⇒2023年4月～9月の自動車販売台数は、累計で**4,399万台**となり、前年同期から約516万台増（前年同期比13.3%増）となった。

半導体不足は解消傾向にあり、アジア・オセアニア、南米を除く地域において、前年同期の販売実績を上回っており、前四半期（2023年4月～6月）と比較しても継続して増加している。

- **世界の自動車生産台数と状況：**

⇒2023年4月～9月の自動車生産台数は、累計で4,495万台となり、前年同期から約426万台増（前年同期比10.5%増）となった。

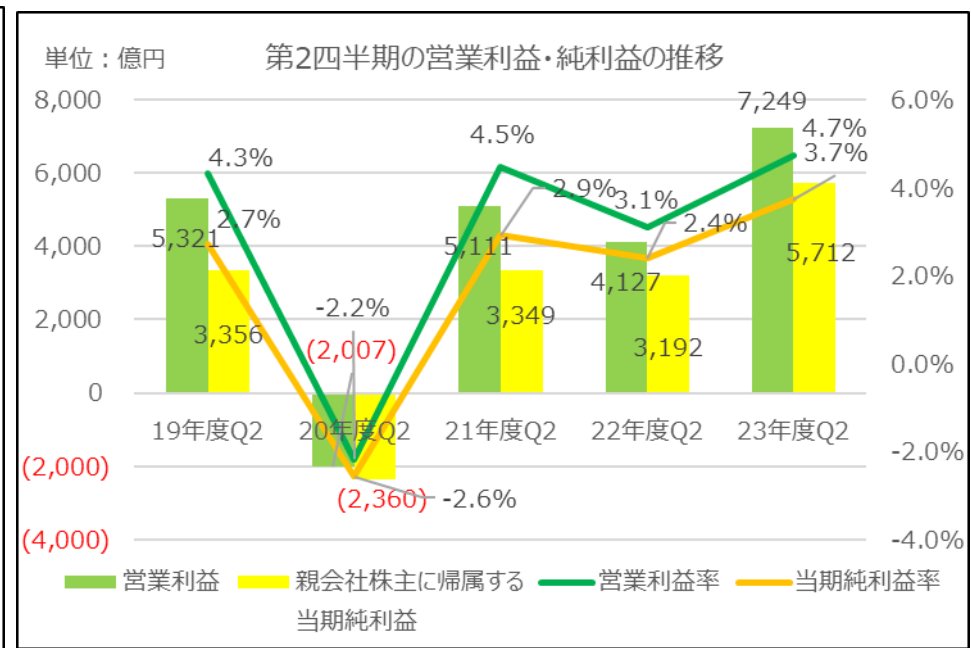
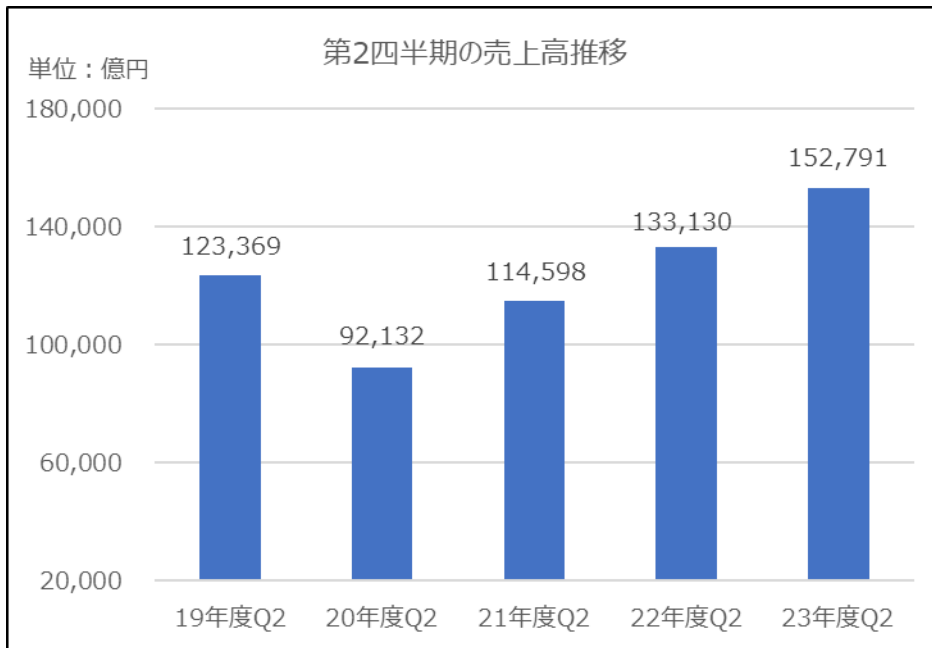
- **日本の自動車部品メーカー各社の業績：**

⇒2023年4～9月の自動車部品メーカーの業績は、上記半導体不足の緩和による生産台数増、円安による為替効果もあり、昨年同期比で増収となった。

⇒営業利益は、原材料価格・輸送費・エネルギー価格等が高止まりする状況の中、売上増に伴う収益増に加え、一部企業では価格転嫁が進んだこと、合理化により昨年同期を大きく上回った。

2. 2023年度Q2(4~9月)業績 (62社合計)

- 売上高は、半導体不足の改善に伴い自動車生産が回復傾向にあることや、円安による為替換算効果によって約15兆3千億円（前年同期比14.8%増）となった。
- 営業利益は、継続したコスト削減等の推進、原材料費等の費用増分の価格反映が進み約7,250億円（前年同期比75.6%増）となった。



単位：億円	19年度Q2	20年度Q2	21年度Q2	22年度Q2	23年度Q2	前年同期差	前年同期比	2019年度差	19年度同期比
売上高	123,369	92,132	114,598	133,130	152,791	19,661	14.8%	29,422	23.8%
営業利益	5,321	(2,007)	5,111	4,127	7,249	3,122	75.6%	1,928	36.2%
営業利益率	4.3%	-2.2%	4.5%	3.1%	4.7%	1.6%		0.4%	
親会社株主に帰属する当期純利益	3,356	(2,360)	3,349	3,192	5,712	2,520	78.9%	2,357	70.2%
当期純利益率	2.7%	-2.6%	2.9%	2.4%	3.7%	1.3%		1.0%	

3. 2023年度Q2業績動向（62社）

2022年度Q2との比較

- 車両生産の回復傾向による販売増や、円安による為替影響により**売上高が増収となる企業が約94%**。
- 原材料費や輸送費、エネルギー価格の高止まりにより、**約15%が減益**。
- **増収減益となる企業は、約13%**。

(社数・構成比率)	営業利益						
		増益		減益		計	
売上高	増収	50社	80.6%	8社	12.9%	58社	93.5%
	減収	3社	4.8%	1社	1.6%	4社	6.5%
	計	53社	85.5%	9社	14.5%	62社	100.0%

2018年度Q2との比較

- 売上高がコロナ前以上に回復している企業は7割を超えたが、営業利益は約73%の企業が下回った。
(前四半期と同様の傾向)

(社数・構成比率)	営業利益						
		増益		減益		計	
売上高	増収	16社	25.8%	31社	50.0%	47社	75.8%
	減収	1社	1.6%	14社	22.6%	15社	24.2%
	計	17社	27.4%	45社	72.6%	62社	100.0%

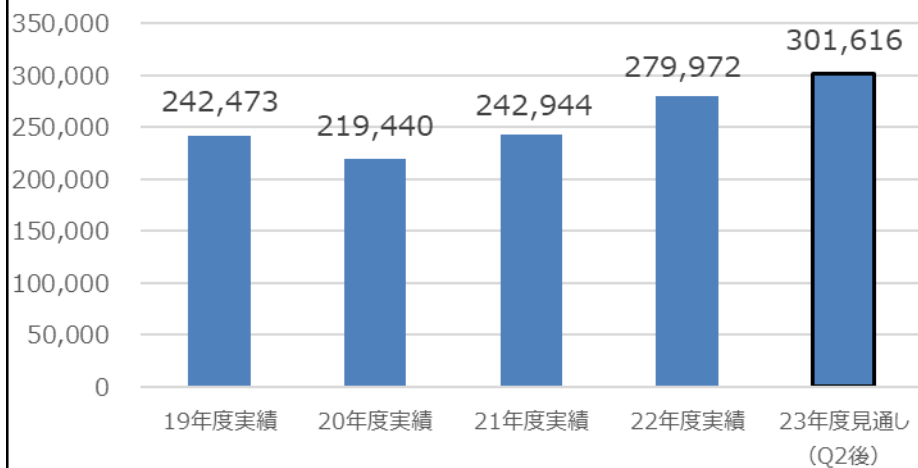
4. 2023年度通期の業績見通し（60社合計）

2023年度Q2時点の通期業績見通し（60社合計）

- **2023年度通期見通し**は、売上高は約30.2兆円を見込み、**前年度実績を約2.2兆円上回る見通し**。
- **営業利益は**、約1.7兆円、純利益は約1.2兆円を見込み、**前年度実績を上回る見通し**。
- 車両生産台数の増加、想定為替レートの変更の可能性から通期見通しを上方修正する企業があった一方で、**中国の景況感見通し**により据え置き・下方修正する企業もあった。

2023年度通期業績見通しと過去4年度実績推移（売上高）

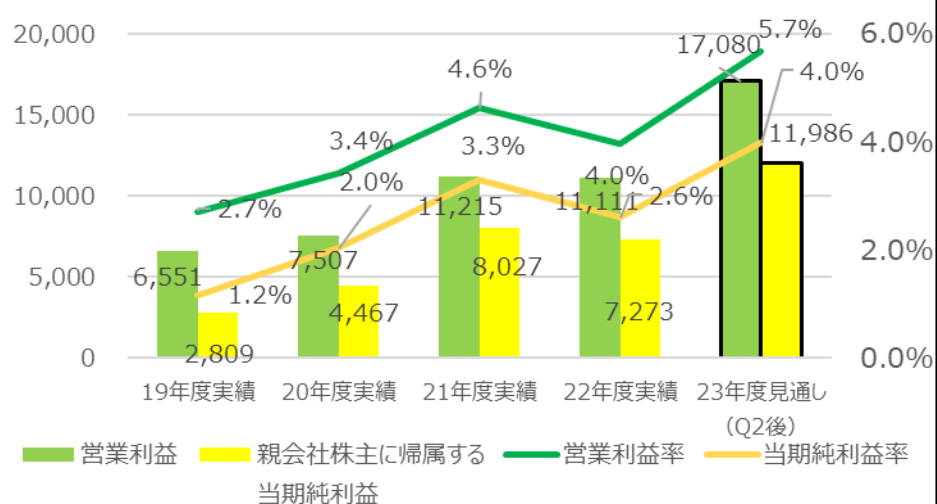
単位：億円



2023年度通期業績見通しと過去4年度実績推移

単位：億円

(営業利益・純利益)



単位：億円	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	23年度見通し (Q2後)	前年同期差	前年同期比	23年度見通しと19年度実績差	19年同期比
売上高	242,473	219,440	242,944	279,972	152,791	301,616	21,644	7.7%	59,143	24.4%
営業利益	6,551	7,507	11,215	11,111	7,249	17,080	5,969	53.7%	10,528	160.7%
営業利益率	2.7%	3.4%	4.6%	4.0%	4.7%	5.7%	1.7%	—	3.0%	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,809	4,467	8,027	7,273	5,712	11,986	4,712	64.8%	9,177	326.7%
当期純利益率	1.2%	2.0%	3.3%	2.6%	3.7%	4.0%	1.4%	—	2.8%	—

4. 2023年度通期の業績見通し（60社合計）

2022年度通期実績との比較

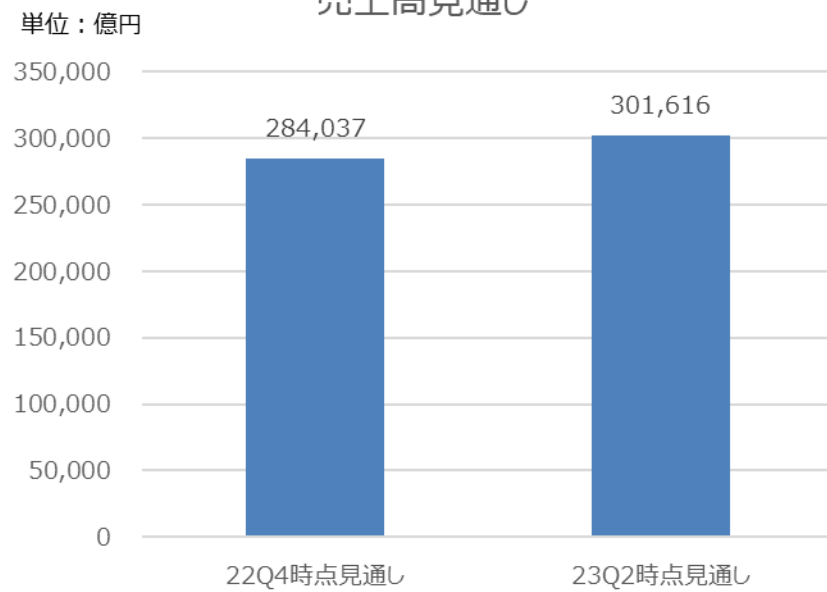
- 原材料・エネルギー価格の高止まりや各国のインフレに伴う金融政策、地政学リスク等、世界経済の先行きは、依然として不透明な状況が続くとみる企業が多い。
- 約85%の企業が昨年度比で増収を見込んでおり、利益面では顧客の生産回復や、円安効果に加え、原材料価格等の価格転嫁の進展などにより、約90%の企業が増益を見込んでいる。

(社数・構成率)	営業利益						
		増益		減益		計	
売上高	増収	46社	76.7%	5社	8.3%	51社	85.0%
	減収	8社	13.3%	1社	1.7%	9社	15.0%
	計	54社	90.0%	6社	10.0%	60社	100.0%

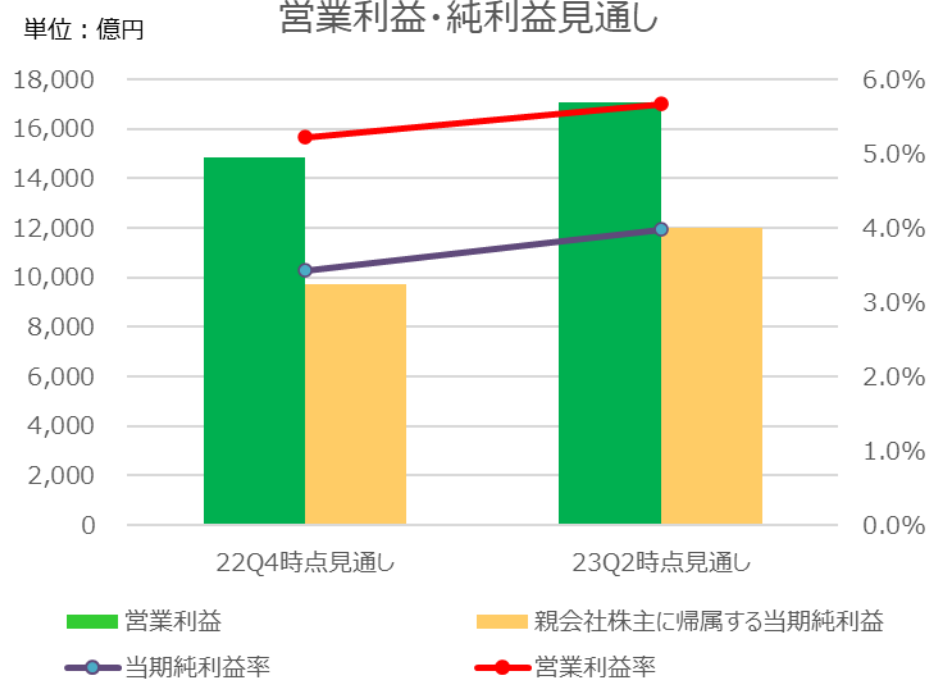
5. 2022年度Q4時点と23年度Q2時点の見通し比較

- 売上高は、22年度Q4時点の見通しから17,579億円（約6%）増。
- 営業利益は、2,251億円（約15%）、純利益は2,258億円（約23%）の上方修正。

売上高見通し



営業利益・純利益見通し



【22年度Q4時点に対する業績見通し】

(社数・構成比率)		営業利益							
		増益	割合	変更なし	割合	減益	割合	計	
売上高	増収	12社	20.0%	1社	2%	0社	0.0%	13社	21.7%
	変更なし	0社	0.0%	45社	75%	0社	0.0%	45社	75.0%
	減収	1社	1.7%	0社	0%	1社	1.7%	2社	3.3%
計		13社		46社		1社	1.7%	60社	100.0%

6. 参考データ・指標等

1. 自動車販売台数の推移

- 2023年4月～9月の世界自動車販売台数は、約4,399万台となり、前年同期から約516万台増加。
＜今後の見通し＞
- 日本：2022年上半期の低調な業績と比較すると、2023年上半期の日本の販売台数は2桁成長を維持している。しかし、販売・生産は2022年下半期から回復し始めたため、今年後半の成長率は低下すると予想される。
- 中国：年初は低調なスタートを切ったものの、国内販売は徐々に回復している。今後数ヶ月は、様々な振興政策の効果が現れ続け、自動車市場が販売ピークを迎えようとしている。

＜2023年度（23年4月～23年9月）販売台数累計＞

地域/期間	22年4-9月累計	23年4-6月	23年7-9月	23年4-9月累計	前年同期比	前期比
1. 日本	1,921,852	1,067,990	1,155,794	2,223,784	115.7%	108.2%
2. 中国	12,958,908	7,162,644	7,827,568	14,990,212	115.7%	109.3%
3. 米国	7,178,665	4,254,637	4,128,109	8,382,746	116.8%	97.0%
4. インド	2,392,949	1,213,020	1,322,206	2,535,226	105.9%	109.0%
5. 西欧	5,112,659	3,141,786	2,823,935	5,965,721	116.7%	89.9%
6. アジア・オセアニア	3,369,973	1,686,091	1,662,962	3,349,053	99.4%	98.6%
7. 南米	1,680,815	757,526	878,160	1,635,686	97.3%	115.9%
8. その他	4,216,861	2,527,472	2,381,168	4,908,640	116.4%	94.2%
総計	38,832,682	21,811,166	22,179,902	43,991,068	113.3%	101.7%

出典：マークラインズ-販売台数

6. 参考データ・指標等

2. 自動車生産台数の推移

- 2023年4月～9月の世界自動車生産台数は、約4,495万台となり、前年から約426万台増。
- 半導体不足も緩和され各地域で生産台数を伸ばしている。

<2023年度（23年4月～23年9月）生産台数累計>

地域/期間	22年4-9月累計	23年4-6月	23年7-9月	23年4-9月累計	前年同期比	前期比
1. 日本	3,735,862	2,101,600	2,183,976	4,285,576	114.7%	103.9%
2. 中国	13,153,121	7,026,246	7,826,082	14,852,328	112.9%	111.4%
3. 米国	5,144,100	2,818,650	2,705,013	5,523,663	107.4%	96.0%
4. インド	2,784,174	1,390,640	1,554,845	2,945,485	105.8%	111.8%
5. 西欧	5,684,325	3,532,988	3,053,136	6,586,124	115.9%	86.4%
6. アジア・オセアニア	4,078,881	2,134,181	2,112,060	4,246,241	104.1%	99.0%
7. 南米	1,458,378	733,944	763,340	1,497,284	102.7%	104.0%
8. その他	4,652,805	2,486,438	2,525,251	5,011,689	107.7%	101.6%
総計	40,691,646	22,224,687	22,723,703	44,948,390	110.5%	102.2%

出典：マークラインズ-自動車生産台数

6. 参考データ・指標等

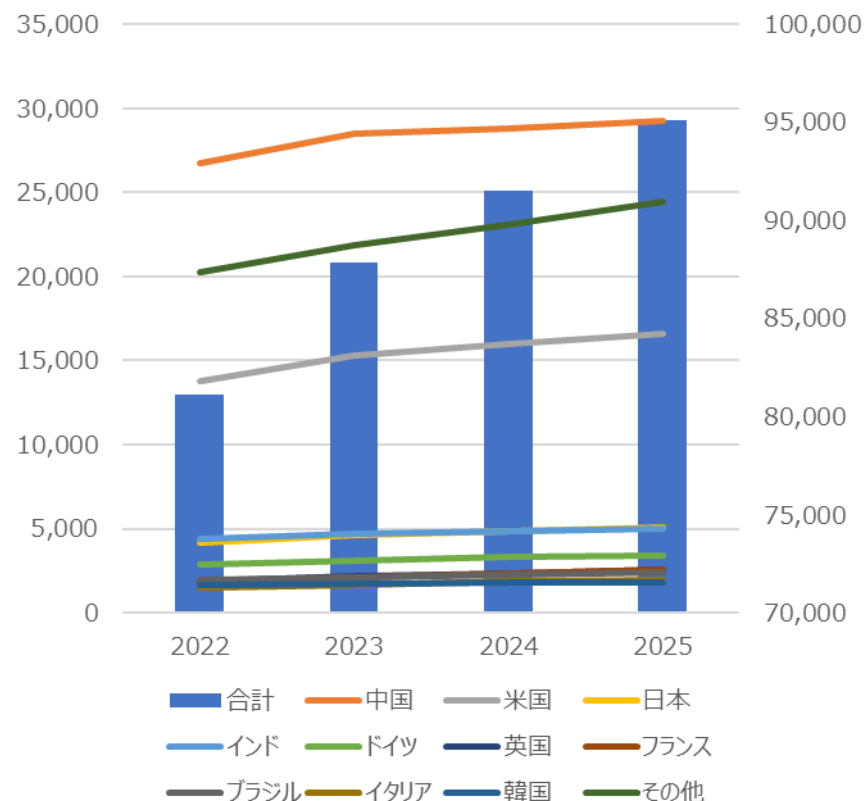
3. 世界新車販売台数予測

- 2023年の新車販売台数予測は、前年比8.4%増の約8,786万台と予想。（前回予測(Quarter 2, 2023) から約150万台の上方修正）

国別グローバルライトビークル販売台数予測(上位10カ国)

単位： 千台	2022	2023	前年比	2024	前年比	2025	前年比
合計	81,090	87,862	108%	91,540	104%	95,095	104%
中国	26,740	28,502	107%	28,782	101%	29,231	102%
米国	13,776	15,312	111%	16,019	105%	16,619	104%
日本	4,166	4,634	111%	4,874	105%	5,070	104%
インド	4,391	4,726	108%	4,863	103%	5,022	103%
ドイツ	2,879	3,093	107%	3,339	108%	3,441	103%
英国	1,903	2,174	114%	2,354	108%	2,558	109%
フランス	1,875	2,077	111%	2,358	114%	2,546	108%
ブラジル	1,959	2,083	106%	2,258	108%	2,423	107%
イタリア	1,471	1,677	114%	1,854	111%	1,928	104%
韓国	1,655	1,724	104%	1,793	104%	1,836	102%
その他	20,274	21,862	108%	23,048	105%	24,421	106%

国別グローバルライトビークル販売台数予測(上位10カ国)



出典: GlobalData "Global Light Vehicle Forecast (Quarter 3, 2023)"

注: 年度(4月-3月)ではなく通年(1月-12月)の販売台数を掲載している。